令和８年度　コミュニティスクール推進
飯伊地区学社連携・協働意見交換会実施報告

趣　旨	学校と地域が持続的に連携・協働する取組の充実を図るため、事例に学び、意見交換を行う場を設けることを通して、「地域とともにある学校づくり」のなお一層の促進を図る。
日　時	令和８年　７月３日（金）
会　場	飯田合同庁舎　３階　講堂
内　容	テーマ「コミュニティスクールで地域と学校を結ぼう」 ～関係づくりを大切にしたコーディネート～ グループワークを含んだ講義、質疑応答　等 講師　　名子　晃 氏 （長野県ＣＳアドバイザー・松川町地域コーディネーター）
参加者	23名





「コミュニティスクールで地域と学校を結ぼう」

本年度の学社連携・協働意見交換会が、長野県ＣＳアドバイザーで、松川町で地域コーディネーターを務める名子晃さんを講師に迎えて行われました。当日はグループワークを中心にしながら、名子さんの講演や質疑応答が行われました。

以下、参加者の感想の一部を紹介します。

○講演では、人と人、信頼関係という言葉を何回もお聞きしました。難しく考えなくて仲間づくりとしてCSを進めていけばいいんだなと、ちょっと心が軽くなりました。本音で話ができるような関係にしていくことが、今後につながっていくんだなと考えさせられました。
○自分の取り組みを共有したときに、他地区では、公民館などが中心となって、人材バンクを作っていると知りました。学校だけではなかなか難しいので、連携していけるとよいと思いました。
○自分の関係するCSが具体的にどの様な活動をしていけば良いかを、模索している中での研修会でした。様々な取り組みやそこでの苦労など参考になるなあと思うことが幾つもありました。

参加された皆さんが、関係づくりを視点に、自身の関係するコミュニティスクール事業について考える機会になりました。

（南信教育事務所飯田事務所）